

煙島の双翅類採集記録若干

淡路島の南西、南淡町の福良湾に浮ぶ煙島の昆虫類については、筆者が堀田久氏や竹田俊道氏らの協力を得て既に47種を記録したが(煙島の自然, 1982, 南淡町教育委員会刊), ここにその際未定であった双翅類を若干, 記録しておきたい。尚, 同定は名城大学農学部の岡留恒丸教授にお願いした。厚くお礼申し上げる。採集者はすべて筆者で, 標本も筆者が保管している。

Bibionidae ケバエ科

1. *Pleus* sp.

Is. Kemurijima, 1♂, 27. V. 1980

Dolichopodidae アシナガバエ科

2. *Sciapus neblous* Matsumura マダラアシナガバエ

1♀, 14. VI. 1980

3. *Sciapus* sp. 1

1♂, 30. V. 1980

4. *Sciapus* sp. 2

1♀, 6. VII. 1981

Anthomyiidae ハナバエ科

5. *Fucellia apicalis* Kertész ノトツマグロイソバエ

2exs., 20. III. 1981

6. *Fucellia* sp. 1

2♀, 21. II. 1981

7. *Fucellia* sp. 2

1♀, 20. III. 1981

(登日邦明)

常隆寺山でヒナカマキリを採集

ヒナカマキリ *Iridoptyx maculatux* Shiraki は体長15~21mmと極めて小型で, 体色も褐色の地色に黒褐色の小斑紋を散布し目立たないので, 人目に付くことがほとんどなく, 淡路からはこれまで洲本市の先山と三熊山(石原ほか, 1973)の他, 付属島興の煙島(煙島の自然, 1982)から記録があるのみであった。

筆者は昨年(1987)8月28日に淡路島北部の常隆寺山(alt. 515m)へ登った際, 山頂近くで路上を歩いている本種を採集したので記録しておきたい。標本は筆者が保管している。

Mt. Joryujisan, 1ex., 28. VIII. 1987 (K. Tobi leg)

尚, 竹田俊道氏によると, 標本は存在しないが, 論鶴羽山(alt. 608m)でスーピングを行うと比較的多く採集できるとの事である。

(登日邦明)